



草津市笠山の「麺天神」。店主の西村ご夫妻が20年ほど前に京都市の天神川四条でオープンしたのが始まりの店。滋賀県に移ってからも変わらぬ味を守り続ける。今回は「天神ラーメン(682円)」と「自家製鶏のから揚げ(609円)」をいただいた。まずは「天神ラーメン」。濃厚スープはしょうゆ豚骨味。たっぷりの野菜と豚骨が長時間かけて煮込まれ、栄養とコラーゲンがたっぷり。ニンニクと唐辛子が効いてとってもおいしい!チャーシューは創業以来の「万年ダレ」で煮込んだ店独自の味。次に大皿に盛りられた「自家製鶏のから揚げ」



めんてんじん ●草津市笠山4丁目3-15 ●TEL:077-561-7580
●定休日:不定休 ●駐車場:20台 ●席:25席
●営業時間:11:30~22:00
●http://www.mentenjinn.com/

詳しくは ☎ gaido.jp/0755

をいただいた。特製の甘辛タレに漬け込んだ鶏肉は、一切れでかなりのボリューム。外側はカリッと中はジューシー!現在の場所に移転したのは6年前。創業当時から訪れる常連さんも多い。「遠方からのお客さんでもて励みになる。うちでしか出せない味を手抜きせず提供できるようにがんばりたい」と西村さん。豚骨にカレーをまぜた絶妙な味わいの「カレーラーメン(787円)」も人気。スープの種類が豊富なので、きっと好きな味が見つかるはず。(撮影・鎌山)



近江パノラマ写真

近江パノラマ写真はこちらから
gaido.jp/0758

甲賀市土山町 うぐい川の桜



野洲川上流のうぐい川。土山町鮎川の両岸には約200本の桜が植えられ、もうすぐ見頃を迎える。4月中旬には「桜まつり」が開催される予定(詳細は未定。決まり次第「滋賀ガイド」でご紹介予定)。夜間には桜がライトアップされ、辺りには幻想的な雰囲気包まれる。写真は昨年4月に撮影したもの。 お問い合わせ:土山町観光協会/0748-66-1101 (撮影・2005年4月/北中)



上映案内 gaido.jp/0010

ホテル・ルワンダ HOTEL RWANDA

「愛する家族を守りたい。」
ただ1つの強い思いが、1200人の命を救った…。

監督・脚本:テリージョー
出演:ドン・チードル/ソフィー・オコネド
ホアキン・フェニックス/ニック・ノルティ

■滋賀会館シネマホール 衝撃の傑作、大ヒット上映中!

街角情報

京都市 琵琶湖疏水記念館

詳しくは ☎ gaido.jp/0760



文明開化の京都をよみがえらせた琵琶湖疏水

桜の名所として知られる大津市観音寺の琵琶湖疏水第一トンネル入口。花見の季節には大勢の観光客でにぎわう。琵琶湖疏水沿いに植えられた桜は約50本。



「疏水建設に先立つ明治16年、京都府知事北田国道が蒸気船でトンネル予定地を眺め、建設が景観に与える影響を予想し、桜並木を整えるなどの対策を検討した」という記録が残っている。(大津市歴史博物館発行の「大津の歴史」より)

1890年から現在にいたるまで京都へ水を供給し続ける琵琶湖疏水。当時の工事の様子などを調べるため、京都市左京区にある琵琶湖疏水記念館を訪れた。

琵琶湖疏水は明治維新による東京遷都で衰退していた京都に活力を取り戻させるために計画された。5年の歳月をかけて進められた工事はほとんどが人力によるものだった。第一トンネル(長等山トンネル)は全長約2.5kmと当時国内最長であり、工事の最難関と言われた。完成した琵琶湖疏水は、水道用水、灌漑、防火目的のほか、国内初となる工業用水力発電にも利用され、路面電車が開通。新しい工場がいくつも誕生し、滋賀や大阪との物資の運搬も盛んになり、京都はみるみる活気づいていったという。

記念館は琵琶湖疏水竣工100周年を記念して1989年に開館。疏水に関する様々な資料が展示されている。

桜の季節、滋賀と京都の歴史に触れてみてほしい。

(取材・澤井)

琵琶湖疏水記念館

●京都市左京区南禅寺草川町17 ●TEL:075-752-2530 ●休館日:毎週月曜日※休日の場合、その翌日が休館 ●開館時間:9:00~17:00(入館16:30まで)※12/1~2月末日16:30まで(入館16:00まで) ●入館:無料



今から間に合う!おでかけカレンダー

gaido.jp/0007

彦根 井伊直弼公最後の座布団公開

幕末の大老・井伊直弼が桜門外で暗殺された際に、駕籠の中に敷いていたとされる座布団と、死を覚悟してお寺に納めるため京の絵師狩野野岳に描かせたとされる直弼の肖像画(縦1.2m、横70cm)が同時公開中。

●場所:天寧寺 ●時間:9:00~17:00
●拝観料金:大人400円 小中学生200円(最終日4/8は無料)
●お問い合わせ:天寧寺/0749-22-5313

近江八幡 びわ湖お花見クルーズ

桜の満開が予想される7日間に限り、お花見の遊覧船を手配しました。休暇村等のご昼食、温泉入浴もセットされたお得なプランとなっていますので、この機会に湖上からの花見をお楽しみ下さい。

●集合場所:休暇村またはJR近江八幡駅
●時間:休暇村集合9:50 又はJR近江八幡駅北口9:30
●料金:大人3,000円 子ども(4歳以上)2,800円
●お問い合わせ:休暇村 近江八幡/0748-32-3138

東近江 紙ふうせん展

昔懐かしいオンドックスな紙ふうせんから、ユニークな紙ふうせんまで約40種類の紙ふうせんを展示。また、オリジナルの紙ふうせん作り(絵付け)もあり。

●場所:世界風博物館八日市大風会館 1階展示ホール
●時間:9:00~17:00 ●期間中の休館日:毎週水曜日 第4火曜日
●料金:一般200円 小中学生100円
●お問い合わせ:世界風博物館八日市大風会館/0748-23-0081

彦根 第7回「硝子・天然石・革・絹」作品展

リサイクルビンの吹きガラス(足立はるみ)/アークセサリー雑貨と彦根の風景写真(伊藤則子)/古布のリメイク(伊藤定子)アートイン長浜出展者の作品を、自然の素材を生かした作品を展示。即売品も多数あります。

●場所:彦根・夢楽橋「キャスル・いーと」2Fギャラリー
●時間:10:00~17:00 ●入場料:無料
●お問い合わせ:伊藤/0749-23-8112

草津 第3回 中神コレクション展 「街道を描いた浮世絵展示」

県内の東海道5宿、中山道10宿の浮世絵と関連写真に加え、当館所蔵の「中神コレクション」の浮世絵作品のなかから、江戸後期を代表する歌川派の三大絵師の近江にちなんだ作品より、「三代豊国(国貞)の役者絵」「国芳の武者絵」「広重の風景画」を特別展示。

●場所:草津宿街道交流館 2階 研修室
●時間:9:00~17:00(入館は16:30)
●料金:一般200円 高大生150円 小中生100円
●お問い合わせ:草津宿街道交流館 077-567-0030

大津 月猫えほん音楽会

えほん×ジャズ=コードモオトナもめちゃ²楽しいシアターライブ! ※13:00から猫のメイクのフェイス・ペインティングサービスあり。※猫のメイクや猫道体験をご希望の方は、13:45までに会場へ。(猫道体験:少し暗くて狭い猫道)を舞台上に設置。猫のように四つん這いになりながら「猫道」を中ホールに入場できます。

●場所:びわ湖ホール 中ホール ●開演:14:00(開演13:00)
●入場料:大人2,000円 子ども(4歳~中学生)1,000円
●備考:3歳以下のお子様の入場はできません
●お問い合わせ:びわ湖ホールチケットセンター/077-523-7136

■イベント情報は変更される場合があります。ご了承下さい ■価格は全て税込みです

「読者プレゼントあり」お知らせマーク 詳細は下のプレゼントコーナー!

寺田みのるの日帰りスケッチ教室 ~近江商人の屋敷と老舗料亭の湖魚料理も楽しむ~

近江商人のふるさととして、旧五箇荘町(東近江市)を会場にスケッチをした後、スケッチ教室を開きます。講師は、毎日新聞夕刊に「あなたと歩きたい」を好評連載中の画家・エッセイスト、寺田みのるさん。老舗料亭「納屋」での昼食も興味できます。

●開催日:4/15(土) ※雨天開催 ●主催:毎日新聞滋賀県支会
●コース:10:30五箇荘観光センター集合、町内でスケッチ 13:30(納屋)で昼食、寺田さんの評とスケッチ教室 15:30解散
●募集人数:先着40人 ●参加費:2,000円(昼食代込み)
●備考:昼食は申し込み時に(ア)あきんど御膳 (イ)うなぎ の2種類から選択
●参加申し込み:毎日新聞大阪開発/06-6346-8787

きんかん大福

今が食べごろ! 新物使用

甘酸っぱく、ほろ苦く、不思議な味
滋賀ガイドのネットショッピング
インターネットでご注文

oisi.gaido.jp

お問い合わせ 0748-34-8872

挑戦する姿勢から新しい波

《WAVE》が生まれた

チラシのレスポンスをあげてみませんか?
Bタテ半紙「4in1」システム導入
同時工程での「ハガキ貼り込み」や
「ミシン加工」が可能になりました。

株式会社 高速オフセット

滋賀営業所 TEL(077)521-8848(代) FAX(077)526-1504
京都営業所 TEL(075)241-2429(代) FAX(075)241-2147
本社 TEL(06)6346-2800(代) FAX(06)6346-8848
URL: http://www.kousoku-offset.co.jp/

毎日新聞・滋賀情報紙
Oh!Me広告料のご案内

1面……………全3段(フルカラー) 220,500円
2・3面……………全3段(フルカラー) 141,750円
4面……………全3段(フルカラー) 157,500円
(但し、11段通し(銀カラー)掲載の場合は472,500円)

※原稿サイズ
3段の場合……………天地 99.5×左右247.5
11段(全頁)の場合…天地375.5×左右247.5
※料金は消費税を含みます。※版下制作料は別途申し受けます。

広告についてのお問い合わせは
滋賀毎日広告社
彦根0749-22-0404
http://www.shiga-maiko.com

毎日新聞のご購読申し込みは
0120-463012

感動!発見!共感!使える私の滋賀情報紙「Oh!Me」は
お近くの毎日新聞販売店からお届けしています。

毎日新聞と読者をつなぐ
まいまいクラブ

プレゼントなど盛りだくさん
会員登録中(入会無料)
事務局:03-3212-5051
http://my-mai.mainichi.co.jp

春の近江八幡を撮ろう!
写真コンテスト作品募集

「水郷の春」撮影:中谷孝子さん、2005年優秀賞(毎日新聞社賞、受賞作品 ※紙面の都合上一部抜粋して掲載しております)

「春の近江八幡」をテーマに、写真コンテストを行います。6ページ以上(単写真のみ)。デジタルカメラ、カメラ付携帯電話も可。近江八幡であれば題材は問いませんが、今年撮影の未発表作に限ります。

●締め切り:5/31(水) ※到着分まで
●発表:6月中旬に毎日新聞紙上で
●最優秀賞 商品券(2万円分) ほか多数表彰
●主催:毎日新聞社 後援:近江八幡市
●お問い合わせ:
毎日新聞大阪本社、地域版・夕刊編集室
「近江八幡写真コンテスト」係
TEL:06-6346-8006
o.chiiki@mbx.mainichi.co.jp
gaido.jp/0741